

## Call For Paper

### 自由論題の報告者を CFP 方式で募集します

各部会推薦により自由論題報告者を決定する方式とは別に、各会員の自発的応募によりプログラム委員会が自由論題報告者を審査選考する方式を採用しています(いわゆるコーラフォーペーパー: CFP 方式です)。

一般会員はいうまでもなく、とくに大学院生会員に対して報告機会を拡充することを意図しております。約35名を CFP 方式にて選考します。ふるってご応募下さい。なお、本年度は是非、英語セッションを行ないたいと考えております。自由論題報告に英語でお申し込みいただいた場合、英語セッションとして取り扱うようにさせていただきます。自由論題への英語発表の申込みを歓迎いたします。

〔募集要領〕	
1. 設定報告者数	一般会員20名程度、大学院生会員15名程度、合計35名程度を目安とする。
2. 報告討論時間	1報告につき 一般会員 報告25分+質疑15分=40分 大学院生会員 報告15分+質疑10分=25分
3. 応募申込締切	一般会員 <b>2012年5月7日(月)必着</b> 大学院生会員 <b>2012年5月7日(月)必着</b>
4. 報告申込先	日本経営学会第86回大会プログラム委員会事務局 〒157-8570 東京都世田谷区砧 5丁目 2-1 日本大学商学部 日本経営学会第86回大会準備室 (桜井研究室) 松本芳男(大会委員長)・桜井徹(事務局) TEL 03-3749-6866 (直通) FAX 03-3749-1681(庶務課) e-mail <a href="mailto:sakurai.tooru@nihon-u.ac.jp">sakurai.tooru@nihon-u.ac.jp</a>
5. 申込書類様式	今年度より可能なかぎり電子メールでのやりとりを基本とさせていただきます。それ故、原則として下記のようにお願いします。  ○メールでの提出:A4 サイズ文書1ページに、氏名、所属(現職・職

	<p>位)、連絡先、電話番号、FAX 番号、e-mail アドレスを明記し、報告テーマおよび報告要旨(問題意識・論点・視点・主たる知見等)を横書き40字×30行(1,200字)以内にまとめ、添付書類にて提出してください。ただし、提出するファイルは、マイクロソフト・ワードか PDF に限ります。なお、プログラム委員会事務局に送付後、必ず受領確認のメールを確認してください。なお、通常使うメール・アドレスからの送信をお願いします。</p> <p>上記の原則以外にも、すべての手続きを郵便で行うことを希望する場合は、これまで通り、以下のようにお願いします。</p> <p>○郵便での提出:A4 サイズ用紙1枚に、氏名、所属(現職・職位)、連絡先、電話番号、FAX 番号、e-mail アドレスを明記し、報告テーマおよび報告要旨(問題意識・論点・視点・主たる知見等)を横書き40字×30行(1,200字)以内にまとめ、それを7部コピーして提出してください。なお応募者の宛先を記載した返信用はがきを1枚必ず同封してください。</p>
6. 諾否審査	<p>プログラム委員会にて審査・選考し、5月末日までに決定し、e-mail (郵便で提出の場合は葉書)にてお知らせします。</p>
7.	<p>大会期日の関係から大会主催校が作成する『報告要旨集』用の原稿締切は2012年6月25日(月)必着となります。許諾通知から原稿締切までは極めて短期間ですので、その点をあらかじめお含みおきのうえご応募ください。</p>